

島根大学教育学部附属幼稚園 体幹を整える体操を開発 “小一プロブレム”を解消する保育を提案します

◆本件のポイント！

- ・小一プロブレム解消に向けた体幹を整える体操2種類を開発し、県内外へ普及しています。
- ・新型コロナウイルス対策として参集しての研修会ではなく、研修DVD配布案内を出したところ、例年の3倍（県内外から86件）の申し込みがありました。
- ・国立附属として、教育課題（ニーズ）に沿った研修内容、新しい研修のあり方を工夫していきます。

◆本件の概要

島根大学教育学部附属幼稚園では、2種類の幼児向け体操を独自開発しました。

『体ほぐし体操』 …立位の体幹を整える体操です

『しゃきっと座ろう体操』 …椅子を使って座位の体幹を整える体操です

これらの体操は、本学総合理工学部協力のもと体幹データを分析し、そのエビデンスを反映して開発したものです。就学前にこれらの体操を行うことで、園生活での遊びとの相乗効果で体幹を整え、見る力・聞く力・座る力の素地を育て、“小一プロブレム”を防ぐことを目指します。

この度、2種類の体操を活用した実践事例をふまえた提案を、島根・鳥取の幼稚園・保育所に、新型コロナウイルス対策として参集形式ではなく、研修DVDの配布という形で研修会案内を出したところ、86件の申し込みがありました（例年参集形式では30名程度の参加）。

国立大学の附属幼稚園として、教育課題（ニーズ）に沿った研修内容を提供するとともに、ウィズコロナ時代に合わせた新たな研修方法を工夫していきます。

※“小一プロブレム”とは…小学校に入学したばかりの1年生が、集団行動がとれない、授業中に座ってられない、先生の話听不懂など学校生活になじめない状態が続くこと。



体ほぐし体操の様子



体操の効果測定の様子

◆概要内容

『幼・小をつなぐ体幹を整える活動の在り方を探る研修会』の概要は添付資料をご参照ください。

◆本件の連絡先

〒699-0202 島根県松江市大輪町416-4

島根大学教育学部附属幼稚園

TEL：0852-29-1120 FAX：0852-29-1124 担当：副園長 太田 泉

幼・小をつなぐ体幹を整える 活動のあり方を探る研修会 PartIV



島根大学教育学部附属幼稚園
島根大学教育学部附属学園学習生活支援研究センター

ポイント1

附属幼稚園と附属学校学習生活支援研究センターで共同開発した、遊びながら体幹を鍛える前段階の体幹を整える『体ほぐし体操』と、椅子を使って体幹を鍛える『しゃきっと座ろう体操』を提案します。この体操は島根大学総合理工学部協力のもと、体幹データを分析し、エビデンスを体操に反映しています。

また、体幹データを保育者はどう受けとめてどのように保育に活かしていくのか、またどうやって子どものメタ認知につなげていくのかについて、実践事例を元に提案いたします。

ポイント2

- 提案発表① 幼児教育で大切にしたい『座位につながる立位』を整える研究
島根大学教育学部附属幼稚園 養護教諭：小松原知子 研究主任：小川 千秋
- 提案発表② 子ども達の体と学習の関係について～就学前から考えていきたいこと～
島根大学教育学部附属学園学習生活支援研究センター 教諭：高木 潤

※幼・小の連続性をふまえた提案発表を行います。

○今年度の研修会は、新型コロナウイルス感染症まん延防止のため、一堂に会するのではなく、**研修内容をDVDにして、お届けします**。研修をご希望の方は、別紙に必要事項を記入していただき、FAXでお申し込みください。

○配送は、令和2年内の予定です。

○参加費 無料（郵送代含む）

内容 ・提案発表資料およびDVD

・『体ほぐし体操』『しゃきっと座ろう体操』の音楽CDとDVD など

○申し込み締め切り 令和2年12月4日（金）※別紙FAXでお申し込みください。

○後援 島根県教育委員会・松江市教育委員会

〈問い合わせ〉

島根大学教育学部附属幼稚園

〒690-0882 島根県松江市大輪町 416-4 電話：0852-29-1120（代表）

副園長 太田 泉



人とともに 地域とともに
国立大学法人

島根大学